

# オンライン受験環境要件

※このマニュアルは受験端末の設定などを

おひとりでご対応いただける方を対象として作成しております。

児童の皆さんや作業に不安のある方は保護者の方と一緒にご確認ください。

## 内容

1	オンライン受験環境要件とは.....	1
2	PC.....	1
3	ブラウザ.....	2
4	ネットワーク環境.....	3

## 1 オンライン受験環境要件とは

ここでは検定のオンライン受験に際して必要なネットワークやPCの環境要件について記載いたします。受験者も試験監督も環境要件は同様となっております。ネットワークやPCのスペックが起因したトラブルについては受験結果の保障はできかねます。必ずご確認くださいとともに、受験者及び試験監督それぞれ次の環境を整備してください。

## 2 PC

項目	詳細
機種	Windows 及び Mac いずれも可 ※ただし、画面共有設定が不要な Windows を推奨
OS	WindowsOS : 10/11 MacOS : 11～
CPU 性能	Intel Core i5 2.2GHz 4 コア以上
メモリ	8GB 以上
その他	カメラ付きであること
具体例	Windows : 2018 年以降発売の Core i5 以上の CPU 機種 (例) Lenovo Thinkpad X280 など Mac : 2020 年以降発売の Apple Silicon の機種 (例) MacBook Air M1 など

※外付けカメラを利用される場合は必ず受験端末の画面枠外上部に設置すること

※イヤホンやヘッドフォンの使用は原則禁止とし、特別な事情がある場合は試験監督及び会場から当協会へ問合せが必要であるとする

※マウスは必要に応じて外付けのものを使用して構わないものとする

### ・PC スペック詳細確認方法

(Windows の場合)

- 1 デスクトップの[スタート]ボタンをクリック
- 2 「コンピュータ」を右クリック
- 3 表示されたメニューから「プロパティ」をクリック
- 4 「システム」のウィンドウから推奨環境と照らし合わせる

(Mac の場合)

- 1 左上の「アップルマーク」をクリック
- 2 「この Mac について」をクリック
- 3 推奨環境と照らし合わせる

### 3 ブラウザ

Google Chrome のみ使用可能とする。

※必ず最新版を使用すること。

※Safari や Microsoft Edge 等の他のブラウザを使用し、何らかのトラブルが発生した場合、当協会は受験結果に関する一切の保障ができかねるものとする。

※拡張機能により検定受験や画面共有時にトラブルが発生する恐れがあるため、受験者・試験監督ともにシークレットウィンドウでの実施を【必須】とする。

機能制限によりアクセスできない場合があるので下記の手順にて設定を行う。

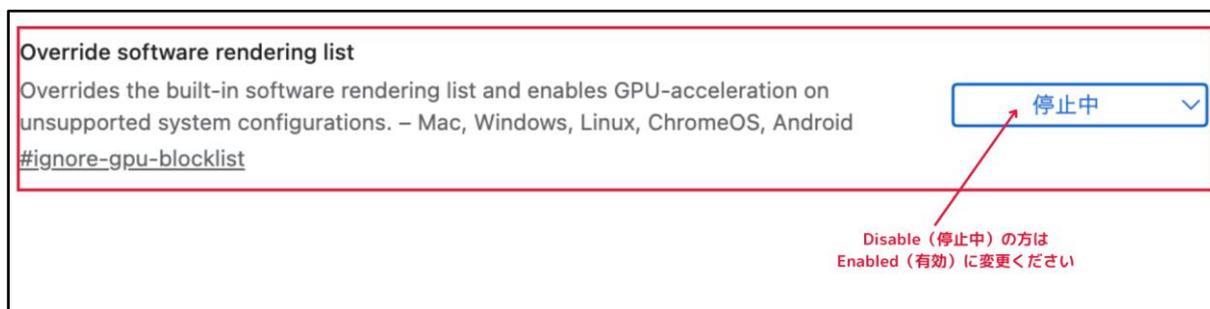
- ① Google Chrome の左上より、設定画面にアクセスする。もしくは「chrome://settings/」をコピーし、Google Chrome の検索バーに直接ペーストする。



- ② ページ左部の、「システム」をクリックし、画面中央部の「グラフィックアクセラレーションが使用可能な場合は使用する」を ON にする。



- ③ 右上の×ボタンを押して一度 Google Chrome を閉じて、再起動する。  
④ 「chrome://flags/」をコピーし Google Chrome の検索バーにペーストする。  
⑤ 上部にある、「Override software rendering list」を「Enabled(有効)」にする。



- ⑥ 右上の×ボタンを押して一度 Chrome を閉じて、再起動する。

## 4 ネットワーク環境

「上り 20Mbps」「下り 50Mbps」以上を推奨する。

キャリアに記載されている通信速度ではなく、実際に対象環境下で測ったネットワークスピードや、実際に検定システムを動作させたときの状況を元に判断されることを推奨する。

■スピード検証 URL → <https://www.google.com/search?q=speedtest>

※「速度テストを実行」ボタンを押し、「ダウンロード」「アップロード」において 上記記載の以上のスピードが出るかを確認する。

### ▼注意事項

- wi-fi の新規契約時に「100Mbps」と表記されていても、その数字はベストエフォート型(想定 of 最大通信速度)のため、常に一定の速度を保証するものではないこと。
- 同回線でもプロバイダーが違うだけでスピードが変わる可能性がある。(プロバイダーを問わず、現在接続している環境の近くに同一プロバイダーに接続しているユーザーが多いと回線が混雑しスピードが遅くなる可能性がある)